

慧修会

ファイナルチェック

昭和大学 生物

問題

動物の受精卵では、卵割と呼ばれる細胞分裂が連続して起こる。カエルの場合、第1卵割は等割であるが、第（ア）卵割で初めて不等割が起こる。その結果、割球の大きさに差が生じ、（イ）側の割球がもう一方の極側の割球より小さくなる。不等割が起こるのは卵の中で（ウ）の量に偏りがあるためである。卵割が進むと胚内部に空所を持つようになり、さらに胚の発生が進むと、胚の外側の一部の細胞が（エ）から胚の内部に入りこむ。このときにできる新たな空所を（オ）と呼ぶ。

問 文中の（ア）～（オ）に適切な語句や数字を入れなさい。

正解：ア 3 イ 動物極 ウ 卵黄 エ 原口 オ 原腸



昭和の生物は図示する問題も出題される。知識、記述、図示とバランスの良い出題であり、知識の部分で失点をいかに防ぐかがカギである。



医学部受験 慧修会
専門予備校



慧修会の専用
HPはこちら